

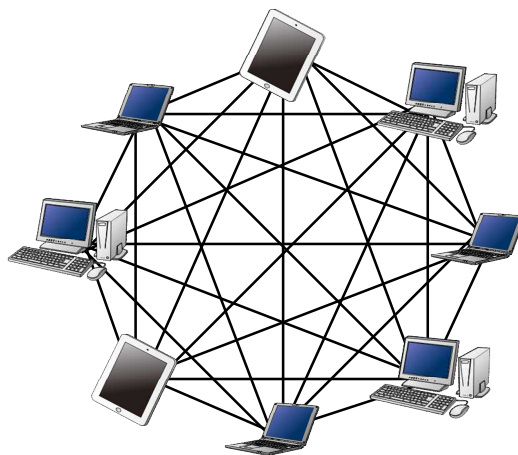


the most beautiful
villages
in japan
「日本で最も美しい村」連合



静岡県松崎町

日本で最も美しい村
デジタル村民の
夜明け事業



鳥取県智頭町

広域連携SDGsモデル事業提案概要（提案様式2）

【事業名】 日本で最も美しい村デジタル村民の夜明け事業

【提案者】
鳥取県智頭町（代表）
静岡県松崎町

【事業概要】

ブロックチェーン技術に裏付けられたスマートコントラクトを構築し、DAO方式で管理する「デジタル村民コミュニティ」を創設する。
各町村が持つ様々なコンテンツをNFTとして発行、村民のインセンティブを提供することで、関係人口の増加と地域課題解決・経済循環の基盤とし、過疎地における新たな社会構造を形成する。

地域概要

各地域は人口約6,600人～6,800人、高齢化率40%を超える典型的な中山間地域であるが、都市部では決して再現することのできない豊かな自然環境を有し、様々な方策により独自のまちづくりを展開している、「賑やかな過疎地」である。いずれの町村も「日本で最も美しい村」連合に加盟しており、うち智頭町はSDGs未来都市に選定されている。

課題・目標設定

地域活性化、移住定住促進、都市部への魅力発信は各町村共通の課題であるが、「日本で最も美しい村」というブランドを共有しており、それぞれの地域の環境を保全すること、先進的なDX技術を融合することで、過疎地域における新しい社会システム展開を目指す。



事業による相乗効果等

経済

経済 ⇄ 社会

社会

経済 ⇄ 環境

日本で最も美しい村
デジタル村民の
夜明け事業

環境

環境 ⇄ 社会

- ・デジタル村民登録による関係人口の増加
- ・NFTインセンティブによる購買意欲の促進
- ・新たなビジネスチャンスの創出

- ・環境系NFT発行による保全活動の推進
- ・NFT購入に伴う経済活動の増加
- ・脱炭素系の取組への繋がり

- ・新たなデジタル社会への加盟村の増加
- ・美しい村の環境系NFTの増加
- ・地域課題解決のプラットフォーム形成

執行体制

「日本で最も美しい村」連合サポーター有志で構成されるコンソーシアムの協力により、ブロックチェーン型スマートコントラクトプログラムをDAO方式で管理し、加盟町村のNFT発行とデジタル村民のインセンティブをマネジメントする。

多様なステークホルダーとの連携

NPO法人「日本で最も美しい村」連合と合同会社美しい村プロジェクトの協力により、既加盟町村へのPRやデジタル村民獲得のためのインセンティブ確保、DX技術によるリソース削減など、連合加盟促進への波及効果も見込むことが可能。

自律的好循環の具体化に向けた事業の実施

デジタル村民（＝ファン）が購入する美しい村発行のNFT収入による事業の自走を見込む。
また、ブロックチェーン技術を使ったDAO方式での相互互惠関係は、参画組織、団体における人的リソースの軽減と、様々な立場からの知見の吸収、発展、深化を可能とし、「日本で最も美しい村」連合加盟町村のブランド力につながるともに、この取り組みをととした新しい社会フレームが、日本の農山漁村における自律的好循環形成の最適なモデルとなる。

＜智頭町、松崎町での取り組み＞



智頭町百人委員会



2030松崎プロジェクト
ワークショップ



森のようちえん



棚田オーナー制度

<「日本で最も美しい村」連合とは>

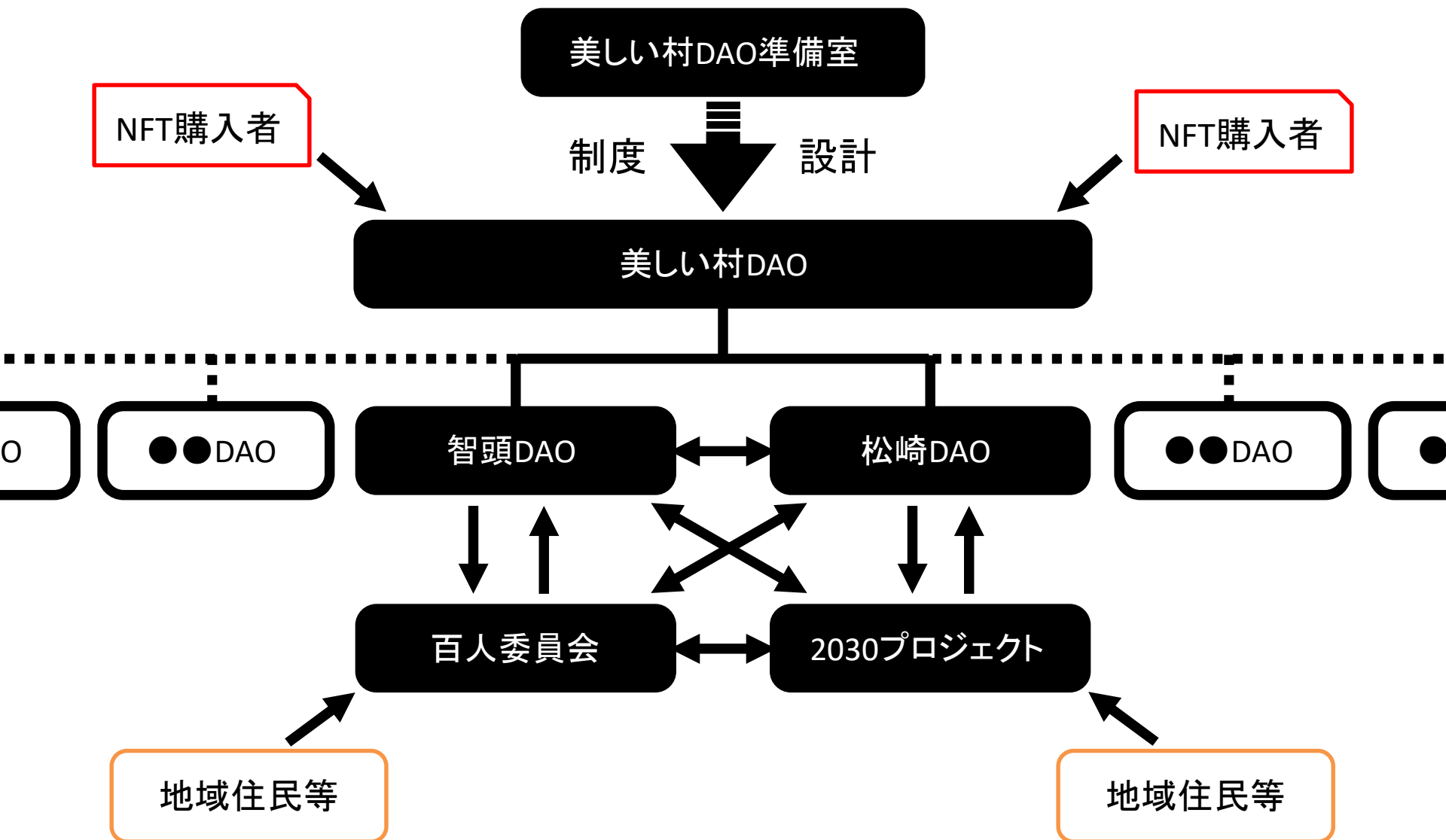
- ・ 2005年からスタートしたこの取り組みは、日本の農山漁村の景観・文化を守りつつ、美しい村としての自立を目指す運動を展開
- ・ 61町村、地域が加盟（智頭町は2010年、松崎町は2013年に加盟）

<ブロックチェーン技術とNFT>

- ・ 正確な取引履歴（共有台帳）を維持する技術
- ・ 強力なセキュリティ、高い透明性、効率性の向上
- ・ ブロックチェーンを利用して発行されるデジタル資産 = NFT
- ・ 唯一無二であることを証明

<DAO方式による管理・運営>

- ・ 自律分散型組織（Decentralized Autonomous Organization）は、仕組みの自走を実現する
- ・ ネットワークに参加するメンバー全員が同等の発言権を持つ
- ・ 公平性が担保される反面、意思決定に時間がかかることも



経済 ⇄ 環境

- ・環境系NFT発行による保全活動の推進
- ・NFT購入に伴う経済活動の増加
- ・脱炭素系の取組への繋がり

環境



< 経済活動がもたらすもの >

- ・ NFT販売収入の活用
- ・ インセンティブ付加による消費喚起
- ・ デジタル上での経済活動からリアルでの経済活動へ

< かけがえのない環境保全 >

- ・ 美しい村を守るためのNFT
(棚田オーナー権、森林所有権など)
- ・ 環境保全活動への環流
- ・ 脱炭素への取り組み

< 経済と環境の相乗効果 >

- ・ 個人、企業の経済活動が環境保全へ繋がっているという事実の見える化
- ・ 「美しい村」とあるというブランド力の向上→加盟村の参画拡大
- ・ 環境系NFTの増＝環境保全活動にかかる財源の増

KPI (広域連携SDGsモデル事業による 経済⇄環境における相乗効果等)

指標：NFT発行数（アウトプット）

現在（2022年6月）：
0件

2024年：
20件

- ・デジタル村民登録による関係人口の増加
- ・NFTインセンティブによる購買意欲の促進
- ・新たなビジネスチャンスの創出



< 経済発展 >

- ・コンテンツの購買意欲喚起
- ・人流、商流の促進
- ・人と人、村と村の連鎖が新たな需要を生み出す

< 新しい社会制度 >

- ・DAOによりデジタル村民と地域とが繋がる
→課題解決プロジェクト
- ・複数自治体による価値観の共有
- ・将来的なベーシックインカムの財源へ

< 経済と社会の相乗効果 >

- ・美しい村々が最先端技術を活用して連携するというインパクト
- ・関係人口の増が新たな市場を呼び込み、経済を循環させる
- ・呼び込んだ人材や企業の技術、知識が新しいサービスやイベントを生む

KPI (広域連携SDGsモデル事業による 経済⇄社会における相乗効果等)

指標：デジタル村民登録者数 (アウトカム)

現在 (2022年6月) :
0人

2024年 :
1,000人



環境

社会

環境 ⇄ 社会

- ・新たなデジタル社会への加盟村の増加
- ・美しい村の環境系NFTの増加
- ・地域課題解決のプラットフォーム形成

<新しい時代（社会）の幕開け>

- ・自治体の特徴的なコンテンツ販売をプラットフォーム化
- ・様々な個人、企業、自治体とのパートナーシップ構築
- ・新たな産業、サービスの発露

<美しい村（環境）であること>

- ・美しい村だからこそ参画できる仕組みづくり
- ・持続可能な環境コンテンツ
- ・脱炭素系技術の呼び込み

<社会と環境の相乗効果>

- ・「日本で最も美しい村」連合に加盟しているという絶大なPR効果
→シビックプライドの向上
- ・美しい村が増えるほど追加される環境コンテンツ
- ・全国で次々と生まれるパートナーシップ

KPI（広域連携SDGsモデル事業による 社会⇄環境における相乗効果等）

指標：美しい村参画地域数（アウトプット）

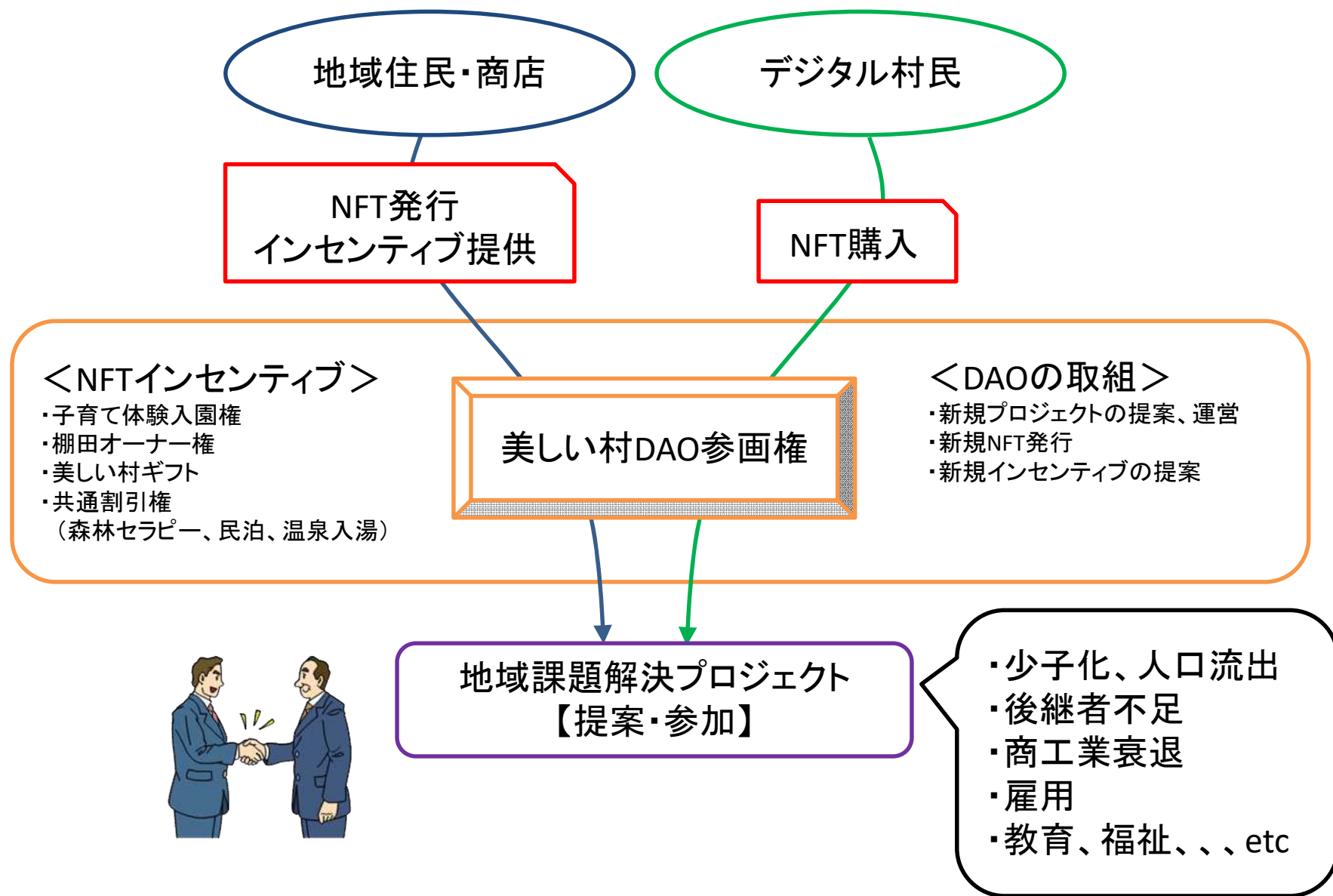
現在（2022年6月）：
2町村

2024年：
30町村

自律的好循環の具体化に向けた事業の実施

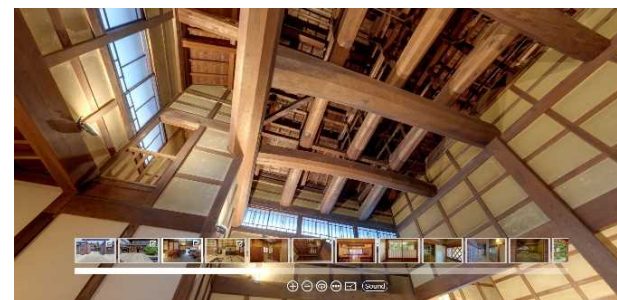
デジタル村民（＝ファン）が購入する美しい村発行のNFT収入による事業の自走を見込む。

また、ブロックチェーン技術を使ったDAO方式での相互互惠関係は、参画組織、団体における人的リソースの軽減と、様々な立場からの知見の吸収、発展、深化を可能とし、「日本で最も美しい村」連合加盟町村のブランド力につながるとともに、この取り組みをととした新しい社会フレームが、日本の農山漁村における自律的好循環形成の最適モデルとなる。



<自治体NFT・インセンティブの一例>

デジタルアート



石谷家住宅VR動画

アクティビティ



ギフト



美しい村DAO

デジタル村民獲得

地域課題解決

加盟町村

デジタル村民獲得

NFT・インセンティブ強化

地域課題解決

加盟町村

デジタル村民獲得

NFT・インセンティブ発行